



げんき

第97号

西濃医療生協ニュース

4,000人組合員 達成まで あと25人！

3月中に4,000人組合員達成が目標です。加入のお勧め、紹介情報など、本部へお寄せください。

福島の子ども支援
上映会を4月9日に

ハルをさがして

本紙8面のお知らせと折込みチラシをご覧ください。上映チケット普及にご協力をお願いします。

たすけあい活動

暮らしの「困った」を支え合い、助けあう活動を始めます。学習会も企画。本紙8面と折込みチラシをご覧ください



第4回組合員活動交流集会を開催

1月22日(日)、介護センターにおいて、第4回組合員活動交流集会を開催しました。「つながりある元気なまちづくり」をテーマに、組合員、理事、職員全体で66人が参加し、活動発表と小グループに分かれての討議と交流を行いました。

参加者から「各支部の活動ひとつひとつが『つながりのあるまちづくり』の実践になっていて、医療生協の意味の深さを感じた」「生協活動の幅が広がってきていることを実感できた。多くの人に知ってもらえるようにしたい」などの感想が寄せられました。(2面関連記事)

2017年3月6日現在

組合員 3975人
出資金 162,345千円

1～2月の動き

組合員 新規加入27人
退会14人

本紙をEメールで配信しています。ご希望の方は、下記メールアドレスへお申し込みください。

jimukyoku@seino-mcoop.jp

発行 2017年3月6日
(奇数月発行)
西濃医療生活協同組合
組合事務所
〒503-0982
大垣市久徳町153-1
TEL 0584-92-3268
FAX 0584-93-1169
編集 ニュース編集委員会

せいりゅう

大方の予想に反して、差別的、排外主義的言動を繰り返してきたトランプ氏がアメリカ大統領に就任しました。彼は就任早々からアメリカ第一主義を掲げ、反民主主義的政策を次々に打ち出し、国内外から批判や反対の声をまき起こしています。我が日本政府・安倍政権は、「お追従」という姿をさらけ出しています。先の日米首脳会談は、こうした安倍政権の外交姿勢をあらさまに示しました。悪名高い7カ国入国禁止令を黙認するばかりか、トランプには都合が良いが日本国民には有害な「貢物」を献上しました。これだけすれば親密に遇してくれるのも当たり前で、安倍外交の成果と誇れる代物ではありません。「安保法制」「戦争法」にもとづいて極東、アジアから中東へと、アメリカの軍事戦略への協力体制の具体化を約束しました。沖縄県民の民意を無視して辺野古への新基地建設を改めて約束しました。世界でも突出した米軍駐留経費負担を文句も言わずに継続することを約束しました。尖閣諸

島が日米安保条約の適用対象であることを再確認すること引き換えに、それを口実にして日本の軍事的貢献の強化を約束しました。経済分野でも、「経済対話」と称して、「インフラ投資やエネルギー分野での協力」などによりトランプの経済政策に貢献していくことを約束しました。その中で、日本の年金資産の運用や、武器購入の拡大も語られています。その先には、TPPよりもさらにアメリカ有利の2国間FTTP締結の検討(おもむろに受容)も約束したのも同然です。ところが腹立たしいことに、日本の多くのマスコミはこうした追従外交に追従しているとしか思えません。トランプの強引な主張に歯止めをかけ、日米対等の交渉の土台を築いたと報じられました。安倍首相流にアメリカの陰にかくれてしか世界と向き合えない、アメリカ追従から抜け出さないと、日本はトランプとともに世界の孤児になりかねないのではないかと、そんな危惧すら感じます。それとともに私たち自身の確かな目を鍛える「協同」の重要性をいっそう強く感じます。

(T・K)

組合員活動交流集會を
開催して

第4回目になる組合員活動交流集會では、演題発表が10件ありました（左表）。

今回は職員の方の参加が多く、診療所リハビリテーションやデイサービスひのきの様子も詳しく伝えて頂きました。各支部からの活動報告では、健康づくりとつながり広げる活動、大垣南部地域で支部が結成された報告

支部・委員会等	演題
1 赤坂支部	健康サロンを通して健康づくり・つながり広げて
2 大垣南支部	大垣南部地域に支部結成
3 西濃南部支部	支部活動の報告
4 大垣西支部	4000人組合員達成を皆さんとともに
5 利用委員会	医療福祉生協連の患者アンケートを実施して
6 健康委員会	2017年健康チャレンジ
7 たすけあい事務局	たすけあいの活動スタートにむけて
8 福島子ども支援	子ども保養プロジェクトから3年。今、取り組むこと
9 診療所リハビリ	リハビリテーションって何やってるの？
10 デイサービスひのき	開設10周年。建設運動から現在まで



もありました。専門委員会からの報告では、今年度の「健康チャレンジ」スタート、暮らしの「困った」を支え合う、たすけあいの活動も始まります。「福島の子ども支援」も4月に「ハルをさがして」の映画上映会・交流会が企画されています。一人ではできないことも仲間ならできると多くあります。4000人組合員をめざして、さまざまな工夫をされていることがよく分かりました。今回の発表で、活動を共有することによって新しい発見もあったことと思います。各支部、各委員会で持ち帰りたい話題が数多くありました。今回の交流集會が5年後、10年後の医療生協を考える手助けになったことと思います。分散会での交流では、話題が多彩で意見が多く出されました。年に1度ですが、有意義な時間を共有できた活動交流集會になりました。

（組織委員会 長屋由利子）

どこまで続く医療・介護の改善

3年前の4月より、70歳から74歳の医療費窓口負担が2割負担に倍加しました。さらに75歳以上も2割負担に計画されています。また、介護保険でも一昨年8月より一定収入以上の方は2割負担になり、さらに収入にかかわらず全員2割負担にする案も浮上してきています。

開業医の団体である保険医協会の調査では、医科で4割、歯科で5割の医療機関が治療中断を経験し、医療費負担を理由に治療や検査を断られたとの結果が出ており、負担増により受診抑制が明らかになっています。

これらにとどまらず、つぎつぎと患者負担が計画されています。入院時の食事代値上げ、高額療養費の負担上限額の引き上げに加えて左掲の負担増が

医療・介護で負担増が検討されている項目
医療
紹介状なし受診の対象拡大
75歳以上の窓口負担2割
かかりつけ医以外受診の追加負担
市販品類似薬の給付見直し
介護
通所介護などの給付抑制
要介護1、2の生活援助を総合事業に移行

医療でも介護でも際限なく計画されています。

このような受診抑制による医療費抑制ではなく、早期発見・早期治療、お金の心配なく受診できる制度こそが、いのちと健康を守り、長期的に見れば医療費全体を抑えることができると考えます。

西濃社保協で自治体と懇談

医療生協が事務局団体である西濃社会保障推進協議会（西濃社保協）は、自治体訪問を行い、医療や介護、高齢者福祉、子育てなど社会保障分野での懇談を続けています。

昨春秋は、国保と介護をテーマに懇談しました。払いたくても払えない国保料が大きなテーマです。増加する滞納者と短期保険証により、受診抑制が起こっています。平成30年4月からは、国保保険者が現在の市町から県に移行します。このことによる国保料引き上げも危惧されています。

介護では、介護保険給付から外された「要支援」認定者の訪問介護と通所介護が市町の事業に移行する問題が出ています。

子ども医療費助成や大垣市での老人医療費助成（垣老）など、市町の制度が住民のくらしと健康を守っています。国の制度改善が進むも、改善ストツプの運動とともに、今後、市町の助成制度充実がますます求められます。

花粉症

しずさと診療所 所長 柄澤正人

この「げんき」が発行される頃には、すでに花粉症に泣かされている方が多くなっていることと思います。今年は全国平均で去年の4.4倍の花粉が飛ぶようですので花粉症の方にはつらい年になりそうです。

花粉量の増加は、今まで花粉症でなかった人が新たに花粉症を発症する事も多くなります。これまで花粉症とは無縁と思っていた人も油断できないシーズンになりそうです。

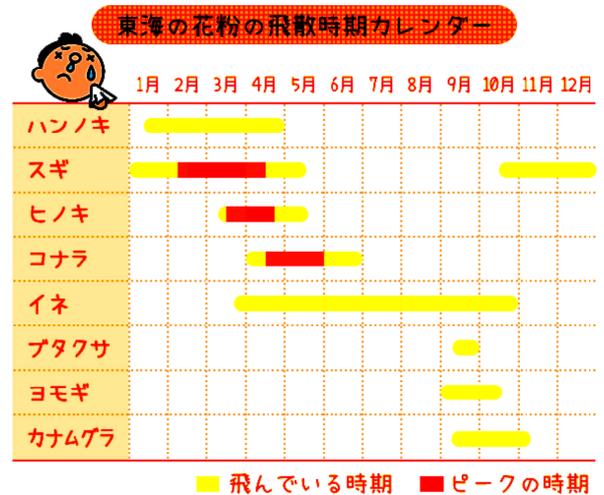
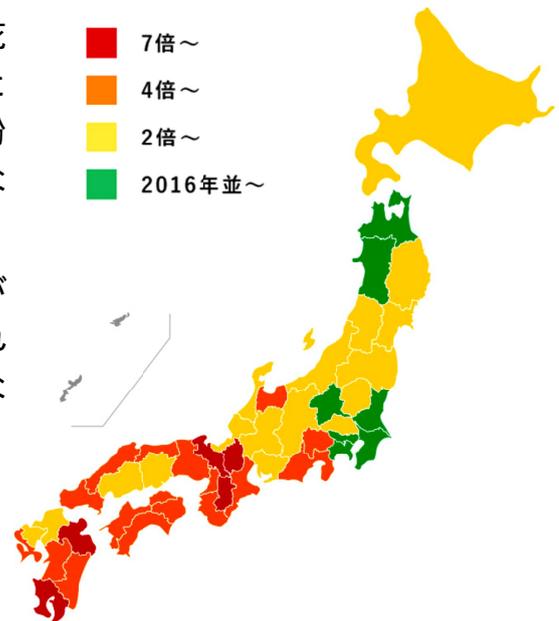
また、代表的なスギ、ヒノキだけでなく多くの植物の花粉が花粉症の原因になっていますし、一年中花粉症で悩む方も少なくありません。

時期を過ぎましたが、花粉が飛散する前からの「予防的治療」が大事です。つまり、飛散予測の1～2週間前から(この地域だと2月上旬)から、アレルギーを抑える下地の治療を開始することが望ましいです。

日常生活での注意は花粉を避けること

- a. 外出を控える、特に花粉情報を見て花粉の多い日や、花粉の飛散の多い時間帯(昼から夕方)を避ける。
- b. 外出する時は、ゴーグル、マスクをつける。
髪は花粉のたまり場となるので、髪を束ねたり花粉の付きにくいツルツルした素材の帽子をかぶる。衣服も、表面がツルツルして花粉の付きにくいものを選ぶ。
- c. 外出から帰ったら、家に入る前に髪や衣服、マスクについた花粉を払い落とす。そして、目、顔を洗うがいで花粉を取りのぞく。
- d. 外に連れ出したペットの毛は花粉の温床、ペットを家に入れる前に毛をブラッシングして花粉を落とす。
- e. 洗濯物は部屋で干すか、外で干しても取り入れ時にしっかりはたく。
- f. 部屋の掃除は、起床時や外出からの帰宅時などが、花粉が空中に舞っていないのでベター。
花粉が舞いあがらない工夫、拭き掃除、粘着ローラーも有効。

鼻粘膜の状態を良くしておくために普段からストレス、睡眠不足、疲労蓄積、飲みすぎなどを避ける事も大事です。



赤坂支部 健康サロン
保健センターから講師を招いて開催

小雪がちらつく2月14日赤坂支部恒例の健康サロンを開催しました。参加者は少なかつたですが、保



健センターから河合賢太郎理学療法士をお招きしました。ストレッチの解消法の専門的な話も分か

り易く説明され、交感神経と副交感神経がどういう場合に働くのかまた体内器官の働きなども教えて貰いました。

その後ストレッチ運動を指導していただき、体が暖かくなってきたので、二画漢字追加ゲームをグループに分かれて楽しみストレッチも解消しました。次回は会場近くの地域住民にも広くお知らせして、楽しいひと時を過ごしたいと思えました。

(宇津 巖)

不破支部

お菓子づくりに参加して

2月25日、関ヶ原働く婦人の家にて手作りおやつ教室が開かれ、18人の参加がありました。

手作りおやつ教室は手軽に出来て誰が作ってもおいしいのが魅力です。孫たちのおやつ作りが趣味の私には、嬉しくて楽しみに待ち望んでいる会です。今までに教わった数々は、もちろん我が家の定番となり、以前使っていなかったホットケーキミックスも常備食材となりました。

今日は「ういろう」と「りんごのタルトタン」。ういろうは蒸すとおいしさがアップするのを実感しました。りんごタルトは近々孫たちに食してもらうつもりです。

(関ヶ原 水野宏子)



西濃南部支部

恒例の芋煮会を開催

西濃南部支部(養老、海津、上石津)で恒例となっている芋煮会。

何かと行事が重なる秋、昨年はやむなく中止になってしまった芋煮会でしたが、やっぱりやりたいとの声が上がりがり12月4日運営委員会の終了後、Tさんの「だんらん」に集う皆さんを交えて始まりました。

地域の憩いの場である「だんらん」がオープンしたのは4年前の2012年。脳いきいき学習会の他にもいろいろ利用させてもらっています。週1回に集まるご近所さんの平均年齢80歳、皆さんとてもはつらつとして活気があります。

さてさて、運営委員会の終わるのを待っていたかのように集まった皆さんと、そこは手慣れたもので何も言われなくても次々材料が鍋の中に入れられ、みそ味、しょうゆ味の大鍋2つができました。他にサンマ、地域特産のまいたけやしつかり肉厚なしいたけ、焼き芋などテーブルには置き場のないほど並びました。

材料の里いも、大根、ねぎなどいつも提供してくださるKさんありがとうございました。自家菜園での食材最高のごいしました。

例年男性陣一人で淋しかったところ今年には19人中3人の参加がありました。年齢を超えた芋煮会交流会が2016年最後の締めとなりました。

(林 ミイ)

西濃子どもと教育フェスティバル

2月11日(土・祝)、第24回西濃子どもと教育フェスティバルが開催されました。

この日は、寒波の襲来で折あしく雪。それでも150名の参加があり、子どもも大人も一緒になって「あそび」しました。

午前は、「あそびくやがて花開くその子の可能性を育む」と題して河崎道

夫先生(高田短期大学、元三重大学教授)のお話でした。

午後には、ビュンビュンごま、紙飛行機、ドッチボール、けん玉、ベーゴマ、双六、おはじき、大縄跳び、。。。子どもも大人も、一緒になって、あるいは子どもそっこのけで大人が一生懸命ビュンビュンごまを回したり。あそび、あそびの一日でした。

(高木正一)

医療・介護・くらしで
お困りの方はお気軽にご相談を

医療生協本部 0584 923268

大垣西支部

「げんき」配達ご苦労さん会

楽しかったよ！



西支部恒例の食事つきご苦労さん会は、1月29日、寒い日でしたが、大勢集まりました。自己紹介を兼ねた1分間スピーチでは、配達の思いがさまざまに伝わってきて良かったです。初めて参加したAさんが、4000人組合員を目指している訴えを支部長から聞

いて、さっそく加入申し込み用紙を受け取り、町内の知り合いに声かけをしてみたいと言われました。私はそれを聞いてとても嬉しくなりました。最後はジャンケンゲームで盛り上がり、景品をもらって帰ってきました。

(中尾恵美子)

大垣中央支部

新春のつどい

医療生協らしさが生かせる支部に

2月2日、新年のつどいを開きました。健康まつりのご苦労さん会も兼ねることとして、健康まつりに広告を頂いたお店を会場に選びました。第1木曜日なので毎月のスクエアステップ班会も実施して心地よい汗をかいた後、14人が参加しました。

医療生協だからや

(大橋保子)



西濃南支部

「新春健康のつどい」ワッハッハ

「介護保険制度について」というテーマは3回目でしたが、海津市や養老町の情報から始まり、私達参加した16人は自分のこととして真剣に松岡専務理事の話に耳を傾けました。負担が増える、利用できる制度は縮小していく改定が、ヒタヒタと迫ってきました。この制度を「幸せに、元気に」これからの時間を過ごしたい私達に合うものにしていかなければなりません。住んでいる自治体にこの声が届く



「介護保険制度について」というテーマは3回目でしたが、海津市や養老町の情報から始まり、私達参加した16人は自分のこととして真剣に松岡専務理事の話に耳を傾けました。負担が増える、利用できる制度は縮小していく改定が、ヒタヒタと迫ってきました。この制度を「幸せに、元気に」これからの時間を過ごしたい私達に合うものにしていかなければなりません。住んでいる自治体にこの声が届く

ようにしたいです。昼食の後は、笑いヨガ。照れ笑いから、大口をあけて大笑いになつたのは「チチしほり・鶏になつて卵を産む・かき混ぜてミルクセーキを飲む」というポーズです。終わってみたら手のひらはポカポカ、体中がワッハッハであふれてました。最後に一言おしゃべりの場合は、勢いがついて一言では終わらず、「体の痛み」の話にも笑顔があふれました。インストラクターの長屋由利子さん、武山由香さん、ありがとう。(野津京子)

健康委員会

健康講座「口腔ケアで健康づくり」

玄先生から「口腔ケア」の大切さ学ぶ

2月19日介護センターしずさとで玄景華先生(朝日大学歯学部教授)を迎えて開かれました。寒い中73名の参加があり、口の中や歯に対する関心の高さがうかがえました。玄先生はスライドを使いながら、歯の治療や食べることの幸せについてなど話して下さいました。

口腔機能低下がもたらすもの誤嚥性肺炎、窒息、低栄養脱水、うつ、閉じこもり、認知症など。

口腔乾燥症への対処

砂糖の使用を出来るだけ減らす。口腔内を清潔にする頻回にうがいをする。歯に対してはフッ素応用に心がける。

嚙む事ができるように心がける。かかりつけ歯医者を持つこと等。質問にも丁寧に答えていただき、最後に唾液の出る体操「パタカラ」を教えました。

身体の中に入っていくるものすべてが口からなので、口腔ケアに心がけたいと思います。(健康委員 近藤啓子)



大垣駅前通り「元気ハツラツ市」で

健康チェックと医療介護相談

2月までお休みだった



元気ハツラツ市が3月から再開されました。第1日曜日に駅前通りが歩行者天国となり、たくさんのお店が出されました。

医療生協は、看護師など職員4人と組合員7人が健康チェックと健康相談を行いました。約60人の方が立ち寄り、血圧や体脂肪チェックを受けられました。医療生協は毎月出店し、健康チェックをお立ち寄りください。



しずさとデイ利用者さん制作の切り絵

職員紹介



訪問看護ステーション
看護師 奥村 紀子

ご利用者様、ご家族様に寄り添い、住み慣れた家でその人らしい生活を支え、共に喜びあえる看護をめざします。よろしくお願いたします。

法律相談

弁護士法人ぎふコラボ
西濃法律事務所

もし交通事故にあったら...
連絡は、救急、警察、保険屋、弁護士も

(1) 弁護士特約を締結しているか確認を!

「げんき」第94号で、交通事故の際には、弁護士費用を気にせずにアドバイスを受けたり依頼をすることが出来る保険契約の特約、弁護士費用特約をご紹介します。

ある日突然交通事故に遭遇してしまつ前に、自分の保険契約の内容を確認いただき、弁護士費用特約の加入を検討いただきたいと思います。

(2) 事故が起きてパニック、事故後の対応に不満：弁護士にはいつ相談したらいいの？

今日は、実際に交通事故に会つた後の対応についてお話しします。

事故を起こした(起こされた)ら、自分も含め怪我人がいればまずは救急、そして警察を呼び、その後の対応について自分の契約している保険会社(代理店の人)に連絡をすることまでは相談に来られる方の中でも対応されている方が多い印象です。

他方、弁護士のところに相談や依頼に来られる方の大半は、事故後の補償の交渉過程で相手方と連絡がとれない、相手方や相手方の契約する保険会社の対応に不満がある、痛みがあつても治療を終えるよう強要された(治療費を打ち切られた)、補償を提示されたが適切な補償額とは思えない...といった段階になつてから来所されます。

もちろん、納得ができない、疑問や不信感を抱いてしまったその時に相談に来られることで充分なケースも多いです。

しかし、相談に来られるタイミングが遅くその後の交渉などに不利となる場合もあります。たとえば、治療はしていたが、痛みは感

じるし、主治医には完治までもう少し病院へ来るよう言われたが、相手の保険会社が治療費を打ち切るといったので、そういうものなのかと痛みを我慢して治療を中断してしまつた場合です。このような場合、治療を止めてしまつた時期を基準に、補償の話や後遺症があるかないかの判断の材料とされてしま

もちろん、事故の態様や事故によつて負つた怪我の内容にもよりますが、治療費を払つてくれる保険会社は、事故の加害者の契約する保険会社です。自分たちの味方ではありません。

治療の打ち切りの話や、相手保険会社からの補償額の提案をみていると、不適切な対応を受けている方をよくみます。

弁護士へ相談をしても、すぐに依頼をするかはまた別の話です。弁護士特約に入つていればなおさら、そうでなくても、交通事故を起こした直後の対応も含め、その後の手続きを進め方について弁護士に相談されることをおすすめします。

弁護士 井上卓也

無料 くらし何でも相談会

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きます。

日時：3月16日(木) 午後1~3時
4月20日(木) 午後1~3時

場所：しずさと診療所内

相談料：無料

相談時間：30分

事前申込みが必要です。

本部電話 0584-92-3268

不破支部 健康講座

「口腔ケアで健康づくり」

日時 5月21日（日） 10：00～11：30
 場所 垂井町文化会館 2階
 講師 玄 景華先生（朝日大学歯学部教授）
 後援 垂井町教育委員会、垂井地区まちづくり協議会
 参加費 無料
 たくさんのご参加お待ちしております。

ウォーキング

時 4月8日（土）（小雨決行）
 場所 垂井町岩手明泉寺 岩手燈明台～相川～児童公園
 集合 9：30 垂井町岩手竹中半兵衛公駐車場
 参加費 200円（乗合いの車代、飲み物）
 持物 お弁当・お茶・敷物・雨天の時は雨具
 共催 不破9条の会&新婦人ウォーキング小组み

申込み・問合せ先 不破支部 伊藤 0584-22-5719

グラウンドゴルフで
楽しく健康づくり

実施日：3月29日（水） 9～12時
 4月7日（金）、12日（水）
 21日（金）、26日（水）
 午後1時～4時
 5月2日（火）、10日（水）
 午後1時～4時

場所：ソフトピア南の三城公園芝生広場
 初心者の道具は用意してあります。どなたでも参加できます。



問合せ・申込先 河村秀一
 090-5450-3227

中央支部 健康講座

ツボを押さえて健康づくり
『気の流れ』は生命の源

公開講座ですので、どなたでも参加できます。
 お誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。
 日時 3月16日（日） 9：30～11：30
 9：30～ 健康チェック（血圧、足指力、握力）
 10：00～ ツボ押しの健康講座
 場所 西公園内、藤棚の奥にある平屋集会所
 講師 長谷川 賢治さん（鍼灸師・理学療法士）
 参加費 無料
 問合せ先 川瀬 090-1820-4103

赤坂支部主催
健康講座

とき 3月19日（日）1：30～3：30
 ところ 青墓地区センターホール
 ・「新しい介護保険制度について」
 ・介護何でも相談
 講師 長尾拓裕さん（西濃医療生協）

お花見

とき 4月1日（日）10：00～
 集合 曾根城公園
 持ち物 お弁当、お茶、おやつ等々
 小雨決行、雨天中止
 曾根城公園から大島堤防をお花見しながら散策します。

問合せ先
 大谷（0584-91-6049）高瀬（0584-71-4409）
 宇津巖（0584-91-2588）

ウォーキングの会 (3月)

期日 3月20日（月）春分の日 雨天中止
 場所 多度山へ登ります。日当たりのよい南東斜面。標高差300m程を時間をかけてゆっくり登ります。標高403mの展望台からは濃尾平野を一望。当日は休日です。小学生以上のお子さんの参加も歓迎。
 健脚度 中級
 集合場所 教育会館 8時45分
 しずさと診療所 8時55分
 南濃道の駅 9時40分
 持参する物 弁当、水筒、雨具など
 会費 交通費300円 会費100円
 問合せ先 馬淵 秀人（0584-91-5687）

山楽会 (3月)

日時 3月13日（月）・雨天時14日（火）
 場所 雁又山（揖斐郡・430m）
 歩行時間（2.5+2）時間・健脚度：中級の上
 途中「七段の滝」・頂上「北方の雪山」
 集合時間 教育会館 8時00分
 しずさと診療所 8時00分
 池田中央公民館 8時30分
 大野町運動公園 9時00分
 大垣帰着 16時30分頃
 持ち物 弁当・お茶（500cc） 雨具 防寒着
 費用 会費100円+交通費200円
 問合せ先 奥田 進（電話 0584-89-2604
 携帯 090-7687-0031）

「福島の子ども支援」映画上映会

ハルをさがして

東日本大震災から3年が経過した2014年3月、私たちは福島原発事故による放射能汚染により、自然の中で思いっきり遊べない子どもたちを上石津に招待しました。福島生協連などが取り組んでいる「福島子ども保養プロジェクト」の企画です。その後も、私たちは健康まつりなどで、支援金カンパの活動などを行ってきました。今回はこの活動の一環として、上映会を企画しました。

上映会だけでなく、プロデューサーと現地福島から

のゲストのお話が聞けて交流ができる企画は他にはありません。500円で鑑賞できます。

ぜひご参加ください。また、チケットを広めてください。

日時 4月9日(日)10:00~12:30

場所 大垣市情報工房 スイंकホール
大垣市小野4丁目3番地10

チケット 大人500円

高校生以下は無料(無料チケットが必要です)

販売所 西濃医療生活協同組合 しずさと診療所
大垣市久徳町153-1

問合せ先 西濃医療生活協同組合

0584 92 3268

植栽ボラにご協力お願いします

下記の日時で草取りを行います。皆様のご協力を何卒よろしくお願い致します。

日時 3月26日(日)8時~

場所 診療所、介護センター

問合せ先 正岡礼子 0584-27-5957

神戸支部主催 お花見のご案内

日時 3月30日(木)11時~14時

場所 町ふれあいセンター(西側輪中堤)

会費 500円(弁当代、当日払い)

申込みは、3月27日までにお願いします

問合せ・申込み先 正岡礼子 27-5957

野上典男 27-6814

しずさと たすけあい活動

学習講演会のご案内

学習テーマ

地域でのたすけあい活動を石川県健康友の会の経験から学ぶ~誰もが安心して住み続けられるまちづくりをめざして~

講師 木村吉伸さん

(NPO法人たすけあい副理事長)

とき 4月30日(日)

9時30分~12時30分

ところ 介護センターしずさと

学習講演のあと、しずさとたすけあいの進め方についても説明を行います。ご参加ください。

しずさと診療所 診療時間のご案内

水曜日夜の診察は泉医師。柄澤医師は慢性疾患特別診察を担当します(予約のみ)。

金曜日の午前診察は長谷川医師が診察を担当し、柄澤医師は胃カメラ・エコーを担当します。

外来リハビリは月~金の午前中、通所リハビリは月~金の午後に行っています。

第4土曜日の診察は長谷川医師が担当します。

診療科目 内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	柄澤		柄澤	柄澤
9~12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	長谷川	柄澤
	第二診察室	長谷川	長谷川	長谷川	<往診> 長谷川	<検査> 柄澤	
14~17時	訪問診療	-	柄澤 長谷川	柄澤 長谷川	柄澤	柄澤 長谷川	
17~19時	第一診察室	柄澤		泉		長谷川	
	第二診察室			柄澤			

<医療・介護のお問い合わせは>

しずさと診療所

電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311

〒503-0981 大垣市松町706

介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151

〒503-0981 大垣市松町1452

- ・介護支援センター 0584-93-1171
- ・デイサービスセンター 0584-93-1172
- ・訪問看護ステーション 0584-93-1173
- ・ショートステイ 0584-93-1175